**令和5年度　第102回全国高等学校サッカー選手権大会　新潟県大会要項(案)**

１．主　催　　　（一社）新潟県サッカー協会・株式会社テレビ新潟放送網

２．共　催　　　新潟県高等学校体育連盟

３．後　援　　　読売新聞社

４．主　管　　　（一社）新潟県サッカー協会第２種委員会・新潟県高等学校体育連盟サッカー専門部

５．期　日　　　 ９月　３日（日）　　　　　　　 　　　　　 （４会場）　　　　　 　　　 　１回戦

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

　　　　　　　　　９月　９日（土）,９月１０日（日）　 　　 （８会場）　　 　　　　　　　 ２回戦

　　　　　　　　　９月１６日（土）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　予備日

１０月１４日（土）　　　　　　　　　 　　　（６会場）　　　　　　　　　　３回戦

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

　　　　　　　　１０月１８日（水）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　予備日

１０月２１日（土）　　　　　　　　　 　　　 （４会場）　　　　　　　　　　４回戦

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

　　　　　　　　１０月２８日（土）　　　　　　　　　　　　　（２会場）　 準々決勝

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

　　　　　　　　１１月　３日（金・祝）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　準決勝

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

　　　　　　　　１１月１２日（日）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　決　勝

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |

６．会　場　　　１回戦　　新潟聖籠スポーツセンター（１面） 長岡ニュータウン運動公園（１面）

　　　　　　　　　　　　　鳥屋野運動公園球技場　　　　　　 刈羽ぴあパークサッカー場（１面）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ９月　３日（日）

　　　　　　　　２回戦　　新潟聖籠スポーツセンター（１面） 長岡ニュータウン運動公園（１面）

鳥屋野運動公園球技場　　　　　　 潟東サルビアサッカー場 ９月　９日（土）

新潟聖籠スポーツセンター（１面） 長岡ニュータウン運動公園（１面）

鳥屋野運動公園球技場　　　　　　 潟東サルビアサッカー場　９月１０日（日）

　　　　　　　　予備日　　新潟聖籠スポーツセンター（１面）　　　　　　　　　　　　 ９月１６日（土）

　　　　　　　　３回戦　　新潟聖籠スポーツセンター（２面） 長岡ニュータウン運動公園（２面）

刈羽ぴあパークサッカー場（１面） 鳥屋野運動公園球技場　１０月１４日（土）

　　　　　　　　予備日　　鳥屋野運動公園球技場　　　　　　　　　　　　　　　　　 １０月１８日（水）

４回戦　　新潟聖籠スポーツセンター（２面） 刈羽ぴあパークサッカー場（１面）

鳥屋野運動公園球技場 　　　　　　　　　　　　　　　　　１０月２１日（土）

準々決勝 新潟聖籠スポーツセンター（１面） 刈羽ぴあパークサッカー場（１面）

　　　　　　　　準決勝　　新発田市五十公野公園陸上競技場

　　　　　　　　決　勝　　デンカビッグスワンスタジアム

７．参加資格 ① 令和5年度（公財）日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで当協会に登録された

選手であること。

②　選手は、学校教育法第１条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒

であること。ただし、休学中、留学中の生徒は除く。

　　　　　③　選手は、高等学校体育連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。

　　　　　　　④　年齢は平成１６年（２００４年）４月２日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での出場

は１回限りとする。

⑤（ア）チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

（イ) 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合、改組後２年間に限り混成を認める。

⑥　以下の場合に限り、複数校合同チームによる大会参加を認める。

　（ア）部員不足に伴う合同チーム

高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」とサッカー専門部が

定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。

（イ）統廃合対象校による合同チーム（統廃合完了前の２年間に限る）

⑦ (ア）転校後、６ヶ月未満の者の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家

転住などやむを得ない場合は、高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。

（イ）高等学校体育連加盟チームに所属していた選手は、他校において６ヶ月間は出場できない。

（ウ）転校の有無にかかわらず、他の連盟から高等学校体育連盟加盟チームへ移籍する場合は上記

（ア）に準ずるものとする。ただし、この規定（ウ）の適用は当該年度内に限るものとする。

　　　　　　　⑧　選手は、在籍する学校長の承認を必要とする。

　　　　　　　⑨　選手は、予め健康診断を受け、在籍する学校長の承認を必要とする。

⑩　外国人留学生のエントリーは４名以内とし、そのうち２名までを出場させることができる。

　　　　　 　　　⑪　参加資格の特例

　　　　　　　　　 上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技

　　　　　　　　　３回限りとする。

８．参加制限　①　参加チームの構成は、引率教諭１名、監督１名、選手２０名とする。

　　　　　　　②　参加選手は①の通りだが、参加申込の時点で全選手を登録し、その中から試合毎に２０名が

試合に出場できる。

９．選 手 証　各チームの登録選手は原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。

ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは(公財)日本サッカー協会WEB登録システム｢KICKOFF｣から出力した選手証・登録選手

一覧を印刷（カラー）したもの、または、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

10．競技方法　①　トーナメント方式（シード制）とする。３位決定戦は行わない。

　　　　　　　②　試合時間は８０分とし、勝敗が決しない場合は、２０分の延長戦１回を行う。それでも決しな

　　　　　　　　　いときは、ＰＫ方式により次回進出チームを決定する。ハーフタイムのインターバル（前半終

了から後半開始まで）は１０分間とする。

11．競技規則　① （公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。

　　　　　　　②　試合ごとの登録選手は２５名以下とする。選手の交代は、試合開始前に登録した最大９名の

交代要員の中から５名までが認められる。ただし、**準々決勝以降における後半の交代回数は**

**３回までとする。また、延長戦において、交代枠が残っていた場合の交代は認められる。**

　　　　　　　③　メンバー表提出後からキックオフ時刻までの間における選手の変更は、負傷または急病等やむを

得ない事情があり、かつ、審判の承諾を得た場合に限り認められる。

（ア）先発選手の場合、交代要員を先発選手に変更し、新たな選手を交代要員として試合ごとの

登録選手から補充することができる。当該先発予定選手を交代要員に変更することはでき

ないが、ゴールキーパーについては例外として認める。

（イ）交代要員の場合、新たな選手を試合ごとの登録選手から補充することができる。

④　本大会において退場が命じられた選手・役員は次の公式戦１試合に出場できず、それ以降の処

置については(公財)日本サッカー協会懲罰規程に基づき、本大会規律フェアプレー委員会で決

定する。

⑤　本大会において通算２回の警告を受けた選手・役員は、本大会の次の１試合に出場できない。

また、２回目の累積出場停止を受けた選手は本大会の次の２試合に出場できない。

⑥　ユニフォームについて

1. シャツの前面・背面に試合ごとに提出されたメンバー表で登録された選手番号を付ける

こと。ショーツの番号については付けることが望ましい。（なお、番号は１番から２５

番までの通し番号とする）副ユニフォームについても同様である。

（イ）正副２着を必ず携行すること。（副はシャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に

区別された異色のものであること）

（ウ）縞のユニフォームに番号表示する際、明確な識別が困難なときには２５～３５㎝四方の

台地に背番号を、１０～１５㎝四方の台地に胸番号をつけること。

（エ）チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、

審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

（オ）参加申し込み以降のユニフォームの変更は認めない。

（カ）その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

12．追加登録　１・２回戦までは、８月２８日（月）１７時までに大会事務担当へ**E-mail**にて送信すること。

３回戦以降は、１０月１０日（火）１７時までに大会事務担当へ**E-mail**にて送信すること。

13. 組合せ　 （一社）新潟県サッカー協会第２種委員会の規程にもとづき、地区委員長による代理抽選会で決定

する。

　　　　　　　代理抽選会について

1. 日程　７月１４日（金）１６：００～１６：４０
2. 場所　株式会社　テレビ新潟放送網　新潟市中央区新光町１番地１１

14．参加申込　以下の書類・書式を申込締切日までに提出すること。※申込期限を過ぎたチームは、出場できない。

①　大会参加確認書…６月２３日（金）１７時必着。

※E-mailにて各地区委員長へ提出すること。押印済の確認書は、７月１０日（月）までに各地区

委員長に郵送で提出すること。不参加の場合も必ず提出すること。

② 大会参加費用…７月６日（木）までに納入する。（15.参加費用の振込先を参照）

1. プライバシーポリシー同意書…７月１０日（月）までに各地区委員長に郵送で提出する。
2. チーム写真…７月１０日（月）までに大会事務局とコーエイ印刷に**E-mail**で提出する。
3. エントリー表（デジタルデータ）…７月１８日（火）１７時までに大会事務局とコーエイ印刷

にE-mailで提出する。

　　　　　　　　　※値コピーをしたデジタルデータをE-mailにて送信すること。

　　　　　　　　　※送信の際、ファイル名にトーナメント番号、学校名を記載すること（例：１○○高校）。

　　　　　　　　　　トーナメント番号は抽選終了後、確定します。

　　　　　　　　【申込先（大会事務担当）】

　　　　　　　　　新潟県立長岡高等学校

　　　　　　　　　〒９４０－００４１　長岡市学校町３－１４－１　TEL０２５８－３２－００７２

15．参加費用　１３,９００円（参加料９,０００円、ボール代３,９００円、DVD代１,０００円）を下記振込先に振

り込み、振込依頼人は学校名として振込手数料は貴校にて御負担ください。今大会参加費用の領収書

は、金融機関振込時の明細票をもって替えさせて頂きます。なお、プログラムを追加購入希望する場

合は、その代金もあわせて振込みしてください。

16．競技運営上の注意

　　　　　　 ①　自チームの試合開始４０分前までにメンバー表及び選手証（写真付）を持参し確認を受ける。

　　　　　　 ②　審判は試合開始予定時間の６０分前にユニフォームの確認を行う。

　　　　　　 ③　ベンチは本部席よりグラウンドに向って左側が組合せ番号の若いチームとする。

　　　　　　 ④　ベンチの人数は、試合毎に提出するメンバー表に記載の選手とチーム役員の２５名以内とする。

　　　　　　 ⑤　試合は時間通りに開始する。ただし、天候、延長等で試合が延びた場合は、前試合終了１０分

後に次の試合を行う。

**※上記①、②については、準決勝・決勝においては別途定める。**

17. 上位大会出場資格

　　　　　　本大会の優勝チームは「第１０２回全国高等学校サッカー選手権大会」への出場資格が与えられる。

18. その他 ① 参加する生徒は必ず引率責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対し責任を負うものとする。

　　② プログラムは各チーム５部配布する。

③ 競技中の疾病・傷害については応急処置のみ主催者側で行う。

問い合わせ先　（一社）新潟県サッカー協会第２種委員長　　渡邉　晃

　　　　 ℡０２５－２６６－２１３１（新潟高校内）

[大会参加資格の別途定める規定]

１．学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、新潟県高等学校体育連盟の大会に参加を認めら

れた生徒であること。

２．以下の条件を具備すること。

①大会参加資格を認める条件

１）新潟県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

２）参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。

また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。

３）各学校にあっては、新潟県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満た

されていること。

４）各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切

に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく運営が適切であること。

②大会参加に際し守るべき条件

１）全国高等学校サッカー選手権大会新潟県大会要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会

の円滑な運営に協力すること。

　 ２）大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて損害保険に加入して

おくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

３）大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。